

年 組 名前：

問1

やまなしけん こうしゅうばん つか あいことば
山梨県が、甲州弁を使った合言葉を

こうあん りゆう こた
考案した理由を教えてください。

.....

.....

問2

あいことば おほ いんさつぶつ
合言葉を覚えやすいように印刷物には、

くふう
どのような工夫をしましたか。

.....

.....

問3

すこ やまなし ねんど
「健やか山梨21」(2024～35年度)では、

こうもく すう ちもくひょう せってい
いくつの項目で数値目標を設定していますか。

.....

問4

やつ あいことば なか ばん き い えら
八つの合言葉の中から、あなたの1番お気に入りのを選んでください。

.....

健康寿命延伸に合言葉

県は、県民の健康寿命延伸に向け、減塩や運動などを推進するための八つの合言葉を考案した。協力団体などを通じて県民に普及させ、実践してもらいたい考え。

合言葉は甲州弁を使っていて、「塩分控えめ、素材の味がいいじゃんね」「ほっとかず、早めに病院行くじゃんね」などと呼びかける内容にした。県のホームページで紹介していて、啓発用の印刷物には合言葉を覚えやすいよう、八つの頭文字を取って「ししまいほこさき」と

甲州弁使い、県民に普及へ

健康寿命延伸に向けて 県が考案した合言葉

- 食事はよく噛（か）み、こびつと食うじゃん
- 塩分控えめ、素材の味がいいじゃんね
- 毎日きちんと歯磨きするじゃん
- 「いいさよお」心のゆとりが大事ずら
- ほっとかず、早めに病院行くじゃんね
- こまめに出かけておしゃべりするじゃん
- さあ歩こう、あわせて筋トレしてみるじゃん
- 気をつけて、家の中でも転んじよし

つづつた。県生活改善推進員 など108項目の数値目標を設定し、連絡協議会など各種団体や企業と協力し、県民に周知していく。県民が増えることで、関係する県は、第3次県健康増進計画 項目の目標達成につなげること「健やか山梨21」(2024～35年度)で、塩分摂取量や歩数

〈宇賀神将樹〉

(2025年2月19日付 山梨日日新聞18面)